

平成23年度 第1回保健医療従事者研修会 「東日本大震災 知りたい！災害支援の実際」の実施報告

8月11日（火）草津市立市民交流プラザにて「保健医療従事者研修会」を実施いたしました。当日は蒸暑い中、保健医療従事者など85名の皆様にご参加いただきました。

今年度1回目は、保健医療従事者として知りたい情報を得る機会として、医師・看護師・保健師・診療放射線技師・理学療法士の5職種から災害支援の実際について事例発表していただきました。発表には、現地の写真を交えた支援活動の紹介や支援経過、今後の課題の提示などがあり、研修会の場でなければ、聞けない内容であったと感じています。

研修後に皆様からいただいたアンケートには、「支援活動について聞く機会はないので、聞けてよかった」「改めて自分にできることは何か考えさせられた」「来週、福島県に行きます。今日のお話はとても参考になりました」などの感想がありました。

パネリストへの質疑応答では、「方言」「災害時の通信手段」「カルテ管理」「後方チームへの情報伝達」「グリーンケア」「派遣後の支援者へのメンタルケア」について話題となり、時間が足りないと感じるくらい興味深い返答や意見交換をしていただきました。

スタッフ一同、この研修会が今後の災害支援活動や防災対策に少しでも貢献することを願っています。今年度2回目の保健医療従事者研修会も「災害支援」をテーマに開催します。詳しい内容が決まりましたらご案内いたしますので、興味のある方はぜひご参加ください。

当財団の理事長あいさつ



質疑応答

